

イルミネーションが綺麗な季節になりました。街中がキラキラ光っているのを見ると心までウキウキしてきますね♪先日、久しぶりに行ったハウステンボスも色とりどりの光に包まれ、とても素敵でした。今度は、観覧車に乗って夜景を楽しみたいな♪思っているところです。

定例会・総会への参加、ありがとうございました。約50名の方が参加して下さいました。

今回は「学校での男児への性指導・教育の実践について」のテーマで、長崎大学教育学部附属特別支援学校の遠藤先生がお話しして下さいました。

附属では「からだの学習」（「からだの清潔」、「二次性徴」、「性被害防止」等）を年間通して行っています。基本的に男女一緒に学習していますが、その中のマスターベーションの授業は男子生徒のみに行う授業で、事前に保護者にアンケートを取り、希望者に行っているそうです。もちろん指導者も男性のみです。学習後に全員が家でマスターベーションをしているかというそうでもなく、必要になった時に不安にならずに対処できるよう、正しい知識を教えるために行っているということでした。

中1から高3までの6年間学習するそうですが、その間に「そのような時期」を迎え、個別には問題を抱えつつもそれぞれで対処できているそうです。

方法から後片付けまでより具体的に教えて下さるので、子どもたちは安心して「その時」を迎えられるのではないと感じました。



マスターベーションの学習で活躍のお父さん人形

お話の中で「子どもたちは自分の不安を表現することが難しいので、周りの大人が気付いてあげることが大切」とありました。周りの大人も感じ方捉え方は様々です。情報交換をし、その子にあった解決法を探していけたらいいですね♪

<年会費納入のお願い>

研究会が発足して一年を迎えることができました。会員継続希望の方は年会費（1,000円）の納入をお願いします。総会に出席できなかった方には事務局通信と一緒に振込用紙を入れさせていただきます。

<次回定例会のお知らせ>

次回の定例会は2月18日（土）、長崎大学医学部保健学科 101 教室で、今回は長崎県“人間と性”教育研究協議会との合同開催の予定です。午前中が分科会（3分科会の一つが「特別支援学校での性教育の試み（仮題）」の予定）、午後は講演会になります。午前中のみ、午後のみ参加でも結構です。

<講演会講師>

任海園子さん

東京都の知的障がい児の養護学校で32年間養護教諭として働かれていた方です。

現在は退職され、農作業をしつつ“人間と性”教育研究協議会 障がい児サークルの世話人をされているそうです。いろんなお話が聞けそうで、今からとても楽しみです♪

